

兵庫県 のり漁場環境情報 (東播海域 6号)

2021年12月 3日発行
兵庫のり研究所

播磨灘全域で大型珪藻コシノディスカスが発生していましたが、今回調査では大幅に減少していました。11月30日～12月1日にかけての降雨(明石降水量：61.5mm)後に上げ潮で調査を行ったこともあり、陸水の影響で特異的に高い地点を除き地先で概ね3～4 μg at/L台の値でした。大阪湾水の影響が見られる明石海峡部～魚住漁場沖筋にかけて3 μg at/L前後、二見漁場以西の沖筋で2 μg at/L前後の値でした。

西播地先(白浜・伊保)では沖筋も含め陸水の影響が強く見られ、窒素は概ね3～4 μg at/Lの値でした。
 (水温) 漁場内平均16.4℃。平年より0.6℃、昨年より0.1℃ともに高い。(塩分) 平均31.37psu。前回(31.19)より0.18psu高い。
 (珪藻) 各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は以下の通り。
 地先で50～100細胞(前回値：500～750細胞)、沖筋で20～40細胞程度(前回値：500～600細胞前後)
 大阪湾水の影響が見られる明石海峡部～林崎漁場では50～80細胞(前回値：300細胞)であった。
 高砂～伊保・白浜漁場では、地先で10程度細胞(前回値：400細胞)、沖筋で20細胞(前回値：250細胞)であった。
 魚住～二見漁場の地先では、ギナルディア・キートセロス等の小型珪藻が散見(50細胞/ml)された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.5	16.4	15.8	16.3
窒素	2.3	3.8	6.2	1.6
リン	0.41	0.55	0.59	0.41

(11/29)

(12/7)

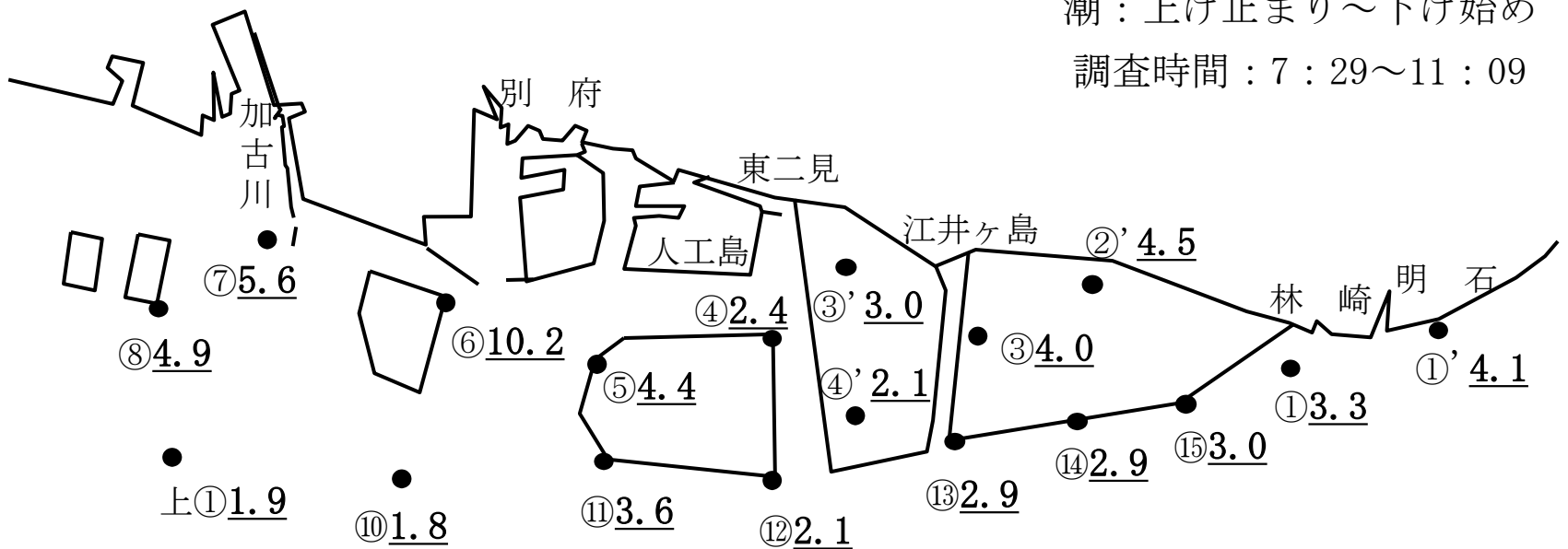
西播地先					
伊保 地	水温	15.7℃	伊保 沖	水温	15.6℃
	窒素	3.6		窒素	2.3
	リン	0.59		リン	0.56
白浜 地	水温	15.4℃	白浜 沖	水温	15.1℃
	窒素	3.7		窒素	5.1
	リン	0.63		リン	0.67

2021年12月 3日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ止まり～下げ始め

調査時間：7：29～11：09



水温図

